

お蔭様でMもようやく落ちついてきました

平成 30 年 10 月 10 日記

「暑中お見舞い申しあげます。

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

お蔭様でMもようやく落ちついてきました。

夜遊びもしなくなり、逆に変な気分です。

お体を大切にお過ごし下さい。

盛夏」

5月8日、藤枝市在住のご両親が相談に来られた。13歳中学2年生の娘、Mさんの問題行動だった。会社員の父親と専業主婦の母親に、高1の兄がいる。春休みの3月26日、上級生4人の女子に呼び出され、同級生4人女子とタイムンをはった。その後も、下級生数人を脅したり、仲間内でタイムンを張ったり、集団ランチも。ピアスにたばこ、根性焼きは勿論、無断外泊に深夜徘徊、不純異性交遊は毎日の如く、と。

対応を始めた。まずは本人と1日かけてじっくり話を聴いた。仲間は6人。仲間とも時間をかけて話し合った。Mさんはその同級生仲間のリーダー的な存在だった。しかし、周辺に上級生を含め8人の男子と9人の女子が絡み、その兄や姉、更には焼津や菊川の中学生グループとも繋がっていた。勿論、仲間の親御さんとも会った。時には深夜徘徊にも、他のグループの呼び出しにも付き合った。とにかく話し合った。心理テストも採り、プログラムも行った。

翌年の4月から毎日午前中3時間、Mさんは当フォーラム教室に通い、勉強を始めた。中学校はそれを出席認定してくれた。そして8月、母親（42歳）から暑中見舞いを頂いた。